



大泉名水会 定期総会開催のお知らせ

平成 2 9 年 4 月 吉 日

大泉名水会 会員各位

大泉名水会 委員長 新 井 一 男

新緑の候、会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成 2 8 年度定期総会を下記のとおり開催致しますのでお知らせ申し上げます。ご多忙とは存じますが、是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、総会の準備のため、ご欠席の方は委任状を来る 5 月 15 日（月）までに地区委員にご提出ください。

記

日 時：平成 2 9 年 5 月 2 1 日（日）13 時 30 分より

会 場：東大泉地区区民館 地下会議室 1 号・2 号

き り と り 線

委 任 状

大泉名水会委員長 殿

平成 2 9 年 月 日

平成 2 9 年 5 月 2 1 日開催の総会における一切の権限を

イ. 議長

ロ. 総会に出席する _____ 氏 に委任いたします。

（※イ、ロどちらかに丸印の上、ロの場合は記名ください。表記の無い場合は議長に委任とみなします。）

住 所 東大泉 3 丁目 番 号 （第 区）

氏 名

印

（所属の名水会地区委員 _____ にご提出ください）



(注:総会冒頭説明) 本資料印刷発注時において、会計処理及びその表示方法未決定のため修正が生じました。

大泉名水会定期総会（訂正・追加）資料

総会資料：(7 ページ 決議事項 1 の訂正、決議事項 2 に改正趣旨を追加)

決議事項 1：平成 28 年度総合収支尻処分案承認の件（訂正後）

(単位：円)

決 算 結 果	
前年度繰越金 *	14,711,538
当期総合収支尻	8,032,470
合 計	22,744,008

これを右のとおり
処分いたします。

処 分 案	
設備資金積立金	10,000,00
次期繰越金	12,744,008

* P5 (1)の財産目録中の正味財産額を誤記載した。

正しくは 前年度(H27 年度)の次期繰越金額を記載して、H28 年度決算結果を表記するべきでした。

従って処分案の次期繰越金も変更となる。設備資金(定期預金)に移した額は、次期繰越金には算入しない措置をした。

決議事項 2：規約改正案承認の件（別添資料参照）

改正の趣旨：

(第 16、17 条) 役員や委員の過重な負担を軽減するため、役職を増設して職務の実効性を確保するものです。

(第 19、20 条) 委員会付議事項や審議決定事項等の透明性・実効性を配慮した事項を追加したものです。



大泉名水会定期総会資料

日 時: 平成29年5月21日(日) 13時30分より

会 場: 東大泉地区区民館 地下会議室1号・2号

議事次第

(担当) (資料頁)

(開 会)

- | | | |
|-----------------|-----|--|
| 1 定足数の確認 | 司会者 | |
| 2 議長及び議事録署名人の選出 | 司会者 | |

(報告事項)

- | | | |
|--------------|-----|----|
| 1 平成28年度事業報告 | 委員長 | 2頁 |
| 2 平成28年度決算報告 | 会 計 | 3頁 |
| 3 平成28年度監査報告 | 監 事 | 3頁 |
| 4 質疑応答 | | |

(決議事項)

- | | | |
|----------------------|-----------|----|
| 1 平成28年度総合収支尻処分案承認の件 | 委員長 | 7頁 |
| 2 規約改正案承認の件 | 委員長(別添資料) | |
| 3 平成29年度事業計画案承認の件 | 委員長 | 7頁 |
| 4 平成29年度予算案承認の件 | 委員長 | 7頁 |
| 5 平成29年度監事選出の件 | 議 長 | 7頁 |
| 6 質疑応答 | | |

(閉 会)

- | | | |
|-------------|-----|----|
| 新委員、役員の編成紹介 | 委員長 | 8頁 |
| 委員長挨拶 | | |



報告事項1: 平成28年度事業報告

(1) 事業の概況

表:検針水量(m³)と維持分担金収入の推移

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	前年比
メーター数(個)	525	509	504	505	507	2
検針水量(m ³)	101,294	97,556	95,221	91,614	88,994	▲ 2,620
維持分担金収入(千円)	16,659	15,996	16,907	17,345	16,866	▲ 479

28年度会員数 : 498人

(不使用メーターを除く)

※検針水量(使用水量)は年々減少している。

(2) 水質検査結果(2号井、3号井の処理水)

名水会は会員のための専用水道事業で練馬区の防災井戸に指定されていることから、練馬区の指定業者による水質検査が毎月実施され、水道法水質基準に適合しております(後記参照:水質検査結果報告書)。また、水中放射性物質濃度は2か月に1回実施され、放射性セシウム濃度は飲料基準に適合しております。

表:2、3号井の混合処理水の水質(H26年度までは3号井処理水)

(単位:mg/L)

水質基準	採水年月日	H24.7.18	H25.7.17	H26.7.16	H27.7.15	H28.7.13
マンガン	0.05mg/L 以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
鉄	0.3mg/L 以下	0.03未満	0.01未満	0.02未満	0.03未満	0.03未満
硝酸性窒素	10mg/L以下	1.0	0.1	0.1未満	5.3	4.7
有機物等	3mg/L 以下	0.3未満	0.4	0.3	0.3未満	0.3未満

配水管末端の水質検査(水道法第20条第1項)は管理担当地区委員宅の給水栓で、毎日1回、試験で「残留塩素値」を測定しております。その結果は毎月1回、練馬区保健所に報告しております。

(3) 設備の点検・補修

- a) 残留塩素計の定期点検(4月19日)
- b) 地下貯水槽の定期清掃(10月22日21時45分～翌朝5時30分)
- c) 動力・計装盤内「電気系統」の定期点検(10月22日20時～24時)
(各ポンプ等の絶縁抵抗、流量計、シーケンサー内プログラム等)
※点検結果…主要機器の14機器が10年以上経過しており計画的な更新を要する。
参照…揚水・配水ポンプの運転時間計は動作不良のため、後記、e)のとおり交換済み。
- d) 送水圧力タンクの更新(12月20日)
- e) 揚水ポンプ、送水ポンプの運転時間計の交換(12月22日)
- f) 濾過機「圧力計ゲージコック」更新(2月14日)

(4) 委員会などの活動

定例委員会開催10回(臨時委員会1回)	専門委員会	0回
財務委員会 0回	三組織委員会(巴会)	1回

※ 専門委員会は、委員会からの諮問等が無かった為。

なお、練馬区学習センターによる「防災学習」、「規約改正に伴う専門委員の見解」等で委員会合同の会議を数回実施した。

(5) 非常時給水設備設置(貯水槽内の水の汲み上げポンプの購入)

第6回委員会で、ガソリンの備蓄に不向きであると判断、実施を見合わせることにした。今後、他の方法等を含め改めて検討する。

(6) 知名度を上げる施策の実施

名水喫茶開催1回・名水会看板の掲出や事務所門前に設置した無料給水蛇口の管理、貯溜水の排除の実施

(7) 名水会規約の検討

大泉名水会規約改正(案)を作成した。

報告事項2:平成28年度決算報告(詳細は4頁参照)

(単位:円)

	27年度決算	28年度予算	28年度決算	予算比
経常収支	6,218,663	3,590,000	8,032,470	4,442,470
経常収入	17,788,070	17,615,000	17,162,061	▲ 452,939
経常支出	11,569,407	14,025,000	9,129,591	▲ 4,895,409
特別収支	0	0	0	0
特別収入	0	0	0	0
特別支出	0	0	0	0
総合収支	6,218,663	3,590,000	8,032,470	4,442,470

※予算比＝決算－予算

以上の通り決算報告いたします。

平成29年 4 月 9 日

委員長	新井 一 男	会計委員	篠田 英 範
		会計委員	石井 京 子

報告事項3:監査報告

監査の結果、会計及び業務は妥当かつ適正に処理されていることが確認できました。

平成29年 9 月 4 日

監事 坂田嘉孝



平成28年度決算及び平成29年度予算案

(単位:円)

項目	平成28年度			平成29年度	
	予算額	決算額	備 考	予算額	備 考
経常収入計	17,615,000	17,162,061		17,259,000	
維持分担金	17,400,000	16,866,429		17,000,000	
特別維持分担金	140,000	145,476	弁天池給水	145,000	弁天池給水
水道使用申込金	20,000	44,000	2千円×22口	20,000	2千円×10口
受取利息	5,000	5,423	普通預金、定期預金	5,000	普通預金、定期預金
練馬区助成金	50,000	50,000	練馬区防災課	50,000	練馬区防災課
雑収入	0	50,733	外付け蛇口給水	39,000	
経常支出計	14,025,000	9,129,591		14,271,000	
給水費	2,350,000	1,799,021		1,860,000	
（動力費）	2,000,000	1,493,275	電気料金	1,500,000	電気料金
（減菌費）	100,000	70,200	次亜塩素酸ナトリウム	110,000	次亜塩素酸ナトリウム
（逆洗下水使用料）	250,000	235,546	都下水道料金（2ヶ月毎）	250,000	都下水道料金（2ヶ月毎）
人件費	4,480,000	4,479,360		4,480,000	
（従業員給与）	4,120,000	4,120,000	3名	4,120,000	3名
法定福利費	10,000	9,360	労災保険料	10,000	労災保険料
業務委託費	350,000	350,000	コンサル料（交通費込み）	350,000	コンサル料（交通費込み）
管理費	855,000	736,488		830,000	
（会議・広報）	65,000	52,848		100,000	
（地下槽等清掃費）	280,000	280,800	地下水槽（年1回）	280,000	地下水槽（年1回）
（安全管理費）	430,000	388,800	セコム年4回（6、9、12、3月）	400,000	セコム年4回（6、9、12、3月）
（水質検査費）	30,000	0	2号井戸	30,000	2号井戸
（消耗品費）	50,000	14,040	水質検査試薬	20,000	水質検査試薬
建屋修理費	0	0		1,200,000	底テナント張替、フェンス塗装
設備保全修理費	3,000,000	527,800		2,800,000	
（保守点検費）	500,000	259,200	残留塩素計定期点検 動力・計装盤内「電気系 統」の定期点検	300,000	動力・計装盤内「電気系 統」の定期点検 等
（送配水管修理費）	1,000,000	0		1,000,000	
（機器保全修理費）	1,500,000	268,600	送水圧カタンクの更新 揚水ポンプ、送水ポンプ の運転時間計の交換 濾過機「圧力計ゲージ コック」の更新	1,500,000	計装盤、制御装置等修理 部品購入
経 費	1,840,000	1,586,922		1,801,000	
（什器備品費）	100,000	0		50,000	
（固定資産税）	830,000	831,100	土地・建物	831,000	土地・建物（6月）
（火災保険料）	60,000	0	セコム	60,000	セコム（4月）
（消費税）	380,000	395,100		400,000	（5月）
（雑 費）	150,000	58,193	手元現金支出	100,000	手元現金支出
（事務所経費）	320,000	302,529	電気、ガス、電話等	360,000	電気、ガス、電話等
予備費	1,500,000	0		1,300,000	
経 常 収 支	3,590,000	8,032,470		2,988,000	
特 別 収 入		0		0	
特 別 支 出		0		0	
特 別 収 支	0	0		0	
総 合 収 支	3,590,000	8,032,470		2,988,000	

平成28年度決算付属資料

(1) 財産目録

(資産の部)		(単位 円)
1. 現金	34,693	
2. 預金合計 三菱東京UFJ銀行大泉支店	42,611,451	
普通預金A(維持分担金口座引落分入金等口座)	13,442,219	
普通預金B(維持分担金現金納入分入金口座)	8,110,634	
定期預金(通帳式)	21,058,598	
3. 預金 西京信用金庫	97,864	
普通預金(外付け蛇口給水「雑収入」分入金口座)		
(負債の部)		
負債なし	0	
差引き正味財産	42,744,008	

(2) 施設の明細

別紙(6頁)のとおり

(3) 不動産所有名義人

区	氏名	区	氏名
1	丸山 徹雄	4	柳 雅俊
5	井関 順一		



施設の明細

1	土地	宅地213.68㎡ 山林152.24㎡		実測1997
2	建物	管理棟52㎡ (屋上漏水→H25年防水工事)	1棟	1999
3	2号井戸	径250mm 深さ125m (付属品:チャッキ弁)	1基	1968
4	2号井戸ポンプ	揚水ポンプ18.5kw 揚水管ナイロンコーティング	1台	※2013
5	2号井戸切替弁盤	ろ過機開閉・受水槽開閉	1面	2014
6	2号井戸電動弁		2台	2014
7	2号井戸プレハブ小屋		1棟	1999
8	2号井戸次亜塩素注入ポンプ小屋		1棟	2013
9	地上配管	2号井からの貯水槽配管	1式	2014
10	3号井戸	径250mm 深さ232m (付属品:チャッキ弁)	1基	1999
11	3号井戸ポンプ	揚水ポンプ7.5kw 揚水管ナイロンコーティング	1台	※2015
12	3号井戸ポンプ室換気扇		1台	2015
13	揚水ポンプ盤・送水ポンプ盤・計装盤・監視盤	電気系統機器一式 揚水及び送水のポンプ運転時間計	4面 一式	1999 ※2016
14	電磁流量計	AE210SG-AJ1-LSJ-AIDH 口径100mm	1台	2000
15	残留塩素計	RC-7301	1台	2000
16	3号井水位計: 静電容量式、	変換器、アレスター フェロー工業	1式	2000
17	揚水ポンプ発停制御電極⑧	セコムテクノ	1式	※2013
18	送水ポンプ発停制御電極⑨	〃	1式	※2014
19	送水ポンプ	荏原製BMSP型ステンレス製水中渦巻ポンプ 3台	1式	※2009
20	送水圧力タンク	荏原DT-1型 ⇒ BT-20	1台	※2016
21	接点付圧力計(100A)、圧力トランスミッター		1式	※2013
22	送水用流量計(電子式)、変換機		1式	※2013
23	貯水槽上部水位計: 静電容量式、変換器、アレスター		1式	2000
24	除マンガンろ過機	径1,250mm×高さ3,900mm	1基	2000
25	電動バタフライ弁	除マンガンろ過機の付属機器8原水弁、逆排弁、逆洗弁、浄水弁)	4台	※2015
26	ろ過機制御盤	次亜塩素注入ポンプ制御、原水・逆排等の制御	1式	2000
27	次亜塩素貯留槽	PE製200リットル	3槽	2000
28	エアコン(次亜塩素貯留槽室)	パナソニックCS-224CF-W	1台	※2014
29	次亜塩素注入ポンプ	ARPZD-30-(旧型)、DCLPW-30-(脱泡式)	2台	※2012
30	簡易式塩素注入器	(2号井用)	1式	2004
31	次亜塩素注入ポンプチェッカー	FC型	2基	※2015
32	記録計	チノー製	1式	1999
33	屋外ポンプピット		1棟	1993
34	地下貯水槽	コンクリート製	1式	1942
35	配水管	約5,000m	1式	1989
36	排吐弁	40mm	20箇所	1989
37	制水弁	50mm 75mm 100mm 150mm	43箇所	1992
38	警備システム(セコム)レンタル	PO-W0400(回線変更 アナログ→ひかり)	1式	2013
39	防犯用照明		2基	2000
40	防犯カメラ	ディナイトカメラ屋外筒型(新設 事務所入口側) ディナイトカメラ屋外筒型(新設 2号井フェンス側)	1台 1台	2013 2014
41	デジタルビデオレコーダー	DV-R0830(新設)	1台	2015
42	鉄筋コンクリート擁壁	高さ2.55m 長さ33m フェンス1m	1式	1999
43	金庫	熊平	1台	1984
44	金属製戸棚	TH-21EAI	1台	1999
45	モニターテレビ	東芝 19B5/24B5(交換)	1台	2013
46	机・椅子	LION	各4台	1999
47	図面戸棚	LION 台付	1台	1999
48	両開金属製戸棚	DSK	1台	1999
49	金属製ロッカー	LION 2連式	1台	1999
50	書庫	2段式	1台	1999
51	パソコン	NECデスクトップ一体型VALUESTAR VE570/W	1式	2009
52	複写機	EPSON offrio LP-M5000	1台	2009
53	穿孔機	水道用 前澤式	1個	1983

※印=更新



決議事項1: 平成28年度総合収支処分案承認の件

(単位:円)

決 算 結 果	
前年度繰越金	34,711,538
当期総合収支戻	8,032,470
合 計	42,744,008

これを右の通り
処分致します。

処 分 案	
次期繰越金	32,744,008
設備資金積立金	10,000,000

※設備資金積立金について
定期預金として積み立てる。

決議事項2: 規約改正案承認の件

決議事項3: 平成29年度事業計画案承認の件

(1) 給水設備の安定化及び高水準の維持

a) 設備点検・補修

- ・ 年 1 回、2回、毎月点検・日常点検について

水道法による水質基準を尊重し、送水流量や残留塩素の微調整のため残留塩素計、塩素注入ポンプ等の付帯装置の点検、整備を行って行く。

また、送水安定のための動力計装盤の点検、絶縁抵抗測定や継電気類の動作確認を行い部品の交換時期を推測し給水設備の維持に努める。

- ・ マンガン濾過装置の保守点検
- ・ 排吐弁の点検
- ・ コンサルタント契約の更新
- ・ 名水会事務所・設備の美化(庇テント張替、フェンス塗装)
- ・ 地下貯水槽の清掃と付属機器の点検

b) 配水管末端付近での水質検査

管理担当地区委員宅水栓より取水し、試薬による「残留塩素値」の測定記録を実施報告。

(2) 災害緊急時における、事務所への対応、及び発電機・給水ポンプの操作訓練

災害の種類と程度により、取るべき行動等の検討(環境委員)。また、事務所に設置されている非常用機器・設備の操作方法や移動のための訓練を実施する。

(3) 使用水量の増加を図る施策の検討

名水喫茶・宣伝看板の設置、無料蛇口の利用宣伝の実施(広報委員)。

(4) 大泉名水会規約の事業運営実態に合わせた改訂

規約と整合性を持たせた規定・細則・内規案の策定。

その他の諸施策

- ・ 宅地内配管の公道移設への検討
- ・ 配水管改修工事、災害時の大規模被災改修に伴う資金繰り等について、今できることを重点に継続検討する。

決議事項4: 平成29年度予算案承認の件(詳細は4頁参照)

(単位:円)

	28年度決算	29年度予算	28年度決算比
経常収支	8,032,470	2,988,000	▲ 5,044,470
経常収入	17,162,061	17,259,000	96,939
経常支出	9,129,591	14,271,000	5,141,409
特別収支	0	0	0
特別収入	0	0	0
特別支出	0	0	0
総合収支	8,032,470	2,988,000	▲ 5,044,470

※決算比=予算-決算

決議事項5: 平成29年度 監事選出の件

監事候補者	2 区	鈴木 茂 雄
	3 区	笹 森 幸 文



平成29年5月21日

大泉名水会委員長

平成29年度大泉名水会地区委員、監事、専門委員および財務委員は以下の通りです。

1 地区委員

○:新任

(敬省略)

区	役 員	氏 名	備考	区	役 員	氏 名	備考
1	管理	増淵 路子		1	委員長	安藤 進夫	
2	広報	宮本美智子	○	2	管理	大嶺 朋子	○
3	広報	秋田美穂子	○	3	庶務	長束 健二	
4	会計	馬場麻比古	○	4	庶務	八反田弘子	○
5	広報	岸本 和子		5	副委員長	楠木 孝友	
6	会計	永縄 貴之	○	6	環境	高塚 裕	
7	庶務	桑田 智之	○	7	環境	五十嵐雄二	
8	庶務	和田 正巳		8	副委員長	修田 潤悟	

2 監 事

区	氏 名	区	氏 名
2	鈴木 茂夫	3	笹 森 幸 文

3 専門委員

区	氏 名	区	氏 名
5	井関 順一	5	中島 薫
7	篠田 英範	3	根津 隆正

4 財務委員

区	氏 名	区	氏 名
4	柳 雅俊	5	井関 順一
1	丸山 徹雄	8	川島 順
5	中島 薫		

水質検査成績書

透かしを削除する



Wondershare
PDFelement

平成 28 年 07 月 28 日

厚生労働大臣登録機関(登録番号第98号)

東京都中央区豊海町5-1

危機管理室防災課

殿



一般財団法人 東京顕微鏡院

水質試験の結果を下記のとおりご報告いたします。

記

採水場所	大泉名水会(2号・3号井戸混合処理水)				
	東京都練馬区東大泉3-38-13				
検査受付年月日	平成28年07月13日		採水年月日	平成28年07月13日 10時00分	
種別	専用水道水				
水温／気温	18.6℃ / 28.0℃		残留塩素濃度	0.2mg/L	
検査項目	結 果 (単位)	基準値 (定量下限値) 検査方法 (別表番号)	検査項目	結 果 (単位)	基準値 (定量下限値) 検査方法 (別表番号)
一般細菌	0 (個/mL)	100以下 (0) 標準寒天培地法(別表第1)	総トリハロメタン	0.001 (mg/L)	0.1以下 (0.001) HS-GC-MS法(一)
大腸菌	検出せず	検出されないこと(一) 特定酵素基質培地法(別表第2)	トリクロロ酢酸	0.003未満 (mg/L)	0.03以下 (0.003) SE-MOD-GC-MS法(別表第17)
カドミウム及びその化合物	0.0003未満 (mg/L)	0.003以下 (0.0003) ICP-MS法(別表第6)	ブロモジクロロメタン	0.001未満 (mg/L)	0.03以下 (0.001) HS-GC-MS法(別表第15)
水銀及びその化合物	0.00005未満 (mg/L)	0.0005以下 (0.00005) 還元気化-AA法(別表第7)	ブロモホルム	0.001 (mg/L)	0.09以下 (0.001) HS-GC-MS法(一) 15)
セレン及びその化合物	0.001未満 (mg/L)	0.01以下 (0.001) ICP-MS法(別表第6)	ホルムアルデヒド	0.008未満 (mg/L)	0.08以下 (0.008) SE-MOD-GC-MS法(別表第19)
鉛及びその化合物	0.001未満 (mg/L)	0.01以下 (0.001) ICP-MS法(別表第6)	亜鉛及びその化合物	0.01未満 (mg/L)	1.0以下 (0.01) ICP-MS法(別表第6)
ヒ素及びその化合物	0.001未満 (mg/L)	0.01以下 (0.001) ICP-MS法(別表第6)	アルミニウム及びその化合物	0.02未満 (mg/L)	0.2以下 (0.02) ICP-MS法(別表第6)
六価クロム化合物	0.005未満 (mg/L)	0.05以下 (0.005) ICP-MS法(別表第6)	鉄及びその化合物	0.03未満 (mg/L)	0.3以下 (0.03) ICP-MS法(別表第6)
亜硝酸態窒素	0.004未満 (mg/L)	0.04以下 (0.004) IC法(別表第13)	銅及びその化合物	0.01未満 (mg/L)	1.0以下 (0.01) ICP-MS法(別表第6)
シアニ化物イオン及び塩化シアニ	0.001未満 (mg/L)	0.01以下 (0.001) IC-P-吸光光度法(別表第12)	ナトリウム及びその化合物	11 (mg/L)	200以下 (1) ICP-MS法(別表第6)
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	4.7 (mg/L)	10以下 (0.1) IC法(別表第13)	マンガン及びその化合物	0.005未満 (mg/L)	0.05以下 (0.005) ICP-MS法(別表第6)
フッ素及びその化合物	0.08未満 (mg/L)	0.8以下 (0.08) IC法(別表第13)	塩化物イオン	12.3 (mg/L)	200以下 (0.2) IC法(別表第13)
ホウ素及びその化合物	0.1未満 (mg/L)	1.0以下 (0.1) ICP-MS法(別表第6)	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	92 (mg/L)	300以下 (1) 滴定法(別表第22)
四塩化炭素	0.0002未満 (mg/L)	0.002以下 (0.0002) HS-GC-MS法(別表第15)	蒸発残留物	190 (mg/L)	500以下 (1) 重量法(別表第23)
1,4-ジオキサン	0.005未満 (mg/L)	0.05以下 (0.005) HS-GC-MS法(別表第15)	陰イオン界面活性剤	0.02未満 (mg/L)	0.2以下 (0.02) SA-HPLC法(別表第24)
シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満 (mg/L)	0.04以下 (0.004) HS-GC-MS法(別表第15)	ジェオスミン	 (mg/L)	0.00001以下 (0.000001) PT-GC-MS法(別表第25)
ジクロロメタン	0.001未満 (mg/L)	0.02以下 (0.001) HS-GC-MS法(別表第15)	2-メチルイソボルネオール	 (mg/L)	0.00001以下 (0.000001) PT-GC-MS法(別表第25)
テトラクロロエチレン	0.001未満 (mg/L)	0.01以下 (0.001) HS-GC-MS法(別表第15)	非イオン界面活性剤	0.002未満 (mg/L)	0.02以下 (0.002) SA-HPLC法(別表第28の2)
トリクロロエチレン	0.001未満 (mg/L)	0.01以下 (0.001) HS-GC-MS法(別表第15)	フェノール類	0.0005未満 (mg/L)	0.005以下 (0.0005) SA-MOD-GC-MS法(一) 19)
ベンゼン	0.001未満 (mg/L)	0.01以下 (0.001) HS-GC-MS法(別表第15)	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3未満 (mg/L)	3以下 (0.3) TOC計測定法(別表第30)
塩素酸	0.17 (mg/L)	0.6以下 (0.06) IC法(別表第16の2)	pH値	7.4	5.8～8.6 (一) 逆滴定法(別表第32)
クロロ酢酸	0.002未満 (mg/L)	0.02以下 (0.002) SE-MOD-GC-MS法(別表第17)	味	異常なし	異常でないこと(一) 官能法(別表第33)
クロロホルム	0.001未満 (mg/L)	0.06以下 (0.001) HS-GC-MS法(別表第15)	臭気	異常なし	異常でないこと(一) 官能法(別表第34)
ジクロロ酢酸	0.003未満 (mg/L)	0.03以下 (0.003) SE-MOD-GC-MS法(別表第17)	色度	1未満 (度)	5以下 (1) 透過光測定法(別表第36)
ジブロモクロロメタン	0.001未満 (mg/L)	0.1以下 (0.001) HS-GC-MS法(別表第15)	濁度	0.1未満 (度)	2以下 (0.1) 積分球式光電光度法(別表第41)
臭素酸	0.001未満 (mg/L)	0.01以下 (0.001) IC-P-吸光光度法(別表第18)			
検査責任者	水質検査部門管理者 加藤 文秋		判 定	上記水質項目については、水質基準に 適合	
検査方法 基準値	平成15年7月22日厚生労働省告示第261号に基づく (別表番号とは厚生労働省告示第261号に示す検査法) 水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号)				
備 考	特記事項なし				
注	結果欄の「.....」は検査対象外です。				

本成績書を他に掲載するときは当院の承認を受けて下さい。

お問い合わせ先: 03-3534-2967